

第3章 きずく、ひろげる ～自立した地域生活を支えるしくみづくり～

第1節 様々な人を支えるセーフティネットを構築しましょう

1 基本施策



重層的な相談体制の構築

2 現状と課題

- あらゆる生活課題が「縦割り」での対応にとどまりがち
- 制度の狭間にあるニーズへの対応に苦慮している
- 相談窓口が複雑で分かりにくい

3 5年後のあるべき姿（目標）

相談支援、参加支援、地域づくりを通じて、個別の支援から地域支援につなげられる相談が行われている

4 5か年の取組（目標へのステップ）

実施項目	令和4～5年度 (ステップ1)	令和6～8年度 (ステップ2)	令和8年度末の あるべき姿
属性や世代を問わない相談及び地域づくりの実施体制の確立	行政や地域包括支援センター等との他機関協働体制 地域住民との顔の見える関係性をコミュニティソーシャルワーカーと連携して構築していく		相談支援、参加支援、地域づくりを通じて、個別の支援から地域支援につなげられる相談が行われている

第2節 住みやすいまちをつくりましょう

1 基本施策



地域課題に対応する生活支援体制づくり

2 現状と課題

- 地域の生活課題が複雑化かつ多様化している
- 地域の支え合いのしくみが必要となっている

3 5年後のあるべき姿（目標）

多様な生活課題に対する福祉活動の実施と
その体制が作られている

4 5か年の取組（目標へのステップ）

実施項目	令和4～5年度 （ステップ1）	令和6～8年度 （ステップ2）	令和8年度末の あるべき姿
各地区版活動計画 の実践	各計画に基づく活 動メニューの実践	小地域での活動団 体の横断的な連携 の支援	多様な生活課題に 対する福祉活動の 実施とその体制が 作られている

第3節 福祉計画の進行管理と評価をしましょう

1 基本施策



地域福祉活動計画の進捗と評価

2 現状と課題

- 各事業の進捗状況を確認及び評価検証を行う（平成 30 年度には中間検証を実施済み）
- 社協全事業を網羅し計画化したため、重点となるべき事業がわかりにくい

3 5年後のあるべき姿（目標）

活動計画の実践に伴う地域共生社会の実現

4 5か年の取組（目標へのステップ）

実施項目	令和4～5年度 （ステップ1）	令和6～8年度 （ステップ2）	令和8年度末の あるべき姿
活動計画の進捗検証と評価	令和4～5年度の活動計画の進捗を中間検証として実施 PDCA サイクルに基づく評価と検証		活動計画の実践に伴う地域共生社会の実現